

賃上げを起点とした 成長型経済を実現します!

骨太方針
2025

骨太方針とは?

正式名称は「経済財政運営と改革の基本方針」。政府の重要課題や、年末の予算編成の方向性を示すもので、毎年6月に閣議決定します。骨太の方針を見れば、政策の重点ポイントがわかります。

1 物価上昇を上回る賃上げ

賃金向上推進5か年計画の実行

- 中小企業・小規模事業者の賃上げ促進のため、価格転嫁・取引適正化、生産性向上、事業承継・M&A、人材育成と処遇改善に取り組みます。
- 2020年代に最低賃金全国平均 1,500 円という高い目標達成に向け、たゆまぬ努力を継続することとし、官民で5年間、最大限の取組を実施します。

2029年度までの
5年間で物価上昇を
1%程度
上回る賃上げの定着

三位一体の労働市場改革

- AI等のデジタルスキルも含む、リ・スキリングによる能力向上支援
 - 各企業の実態に応じたジョブ型人事の導入推進
 - 成長産業・企業への労働移動の円滑化
- による三位一体の労働市場改革を進めます。



2 地方創生 2.0 の推進

地方創生 2.0 の推進

- 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生
 - 地方イノベーション創生構想の実現
 - 人や企業の地方分散
 - 新技術の徹底活用
 - 広域リージョン連携
- により、「新しい日本・楽しい日本」を創り、若者や女性にも選ばれる地方を実現します。



食料安全保障の確保

- 急激に上昇した米価格を落ち着かせるため、政府備蓄米の流通の円滑化等の総合的対応を進めます。
- 生産性の向上を通じた食料の安定供給の確保のため、水田政策の見直しの具体化を進め、農地の集約化支援制度の強化に取り組みます。

3 「投資立国」・「資産運用立国」の実現

GX・DXの推進



- 2050年カーボンニュートラル目標の実現に向け、10年間で150兆円超の官民によるGX投資を推進します。
- AIを含むデジタル技術の社会実装を進め、次世代半導体の量産に向けた出資等を行うとともに、防災など様々な分野で、DXを推進します。
- ネット上の違法・有害情報対策に取り組みます。

スタートアップ支援

- 拠点都市でのスタートアップ・エコシステムを成長させます。
- スタートアップからの公共調達を拡大し、スタートアップの新技術の社会実装を加速します。

資産運用立国の実現

全世代の国民がライフプランに沿った資産形成を行えるよう、NISAの利便性向上やiDeCoの運用改善等を進めます。



4 国民の安心・安全の確保

世界をリードする 防災大国日本の実現

- 大規模災害から国民を守るため、防災庁設置を含め国家の危機管理体制を強化します。
- 避難所環境の抜本的な改善や地域における防災力強化を進めます。

外交・安全保障 の強化



- 法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序の維持・強化に向けた外交を展開します。
- 自衛官の処遇改善を含め防衛力を抜本的に強化します。
- 経済安全保障の強化に取り組みます。

「世界一安全な日本」の実現

- テロの未然防止とともに、匿名・流動型犯罪グループの壊滅を目指すなど、国民を詐欺の被害から守るための対策を強化します。
- 外国人との秩序ある共生社会の実現や、次なる感染症危機への対応、熱中症対策等に取り組みます。

5 中長期的に持続可能な経済社会の実現

全世代型社会保障 の構築



歳出改革を通じた社会保険料負担の抑制努力を継続しつつ、医療・介護等の現場で働く方々の賃上げやDX等による生産性向上を進めます。

少子化対策、 こども・若者政策の推進

「こどもまんが社会」の実現と少子化トレンドの反転を目指し、政策を総動員します。

